社会資本総合整備計画　　事後評価書

令和08年09月16日

計画の名称	天岩戸地区（2期）都市再生整備計画												
計画の期間	令和０３年度　～　令和０７年度　(5年間)									重点配分対象の該当			
交付対象	高千穂町												
計画の目標	大目標：神都高千穂の活性化をサポートする天岩戸の顔づくり 目標1：天岩戸固有の歴史・文化資源を活用・伝承する魅力あふれるまちづくり 目標2：天岩戸を訪れる人の回遊性・利便性の向上による快適に過ごせるまちづくり 目標3：天岩戸の誇りを伝えられる商業・観光の活性化による活気あるまちづくり												
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	291	A	291	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R2末）		（R7末）
1	高千穂町を訪れる年間入込観光客数を758千人/年から1,030千人/年に増加させる。			
	高千穂町を訪れる年間入込観光客数	758千人/年	千人/年	1030千人/年
2	高千穂町に宿泊する年間観光客数を114千人/年から142千人/年に増加させる。			
	高千穂町に宿泊する年間観光客数	114千人/年	千人/年	142千人/年
3	高千穂町を訪れる観光客の宿泊・土産品・飲食に係る年間消費額を39億円/年から54億円/年に増加させる。			
	高千穂町を訪れる観光客の宿泊・土産品・飲食に係る年間消費額	39億円/年	億円/年	54億円/年
4	天岩戸地区門前通りの歩行者を110千人/年から145千人/年に増加させる。			
	天岩戸神社を核とした中心地の歩行者数	110千人/年	千人/年	145千人/年

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：　0000777874

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R03	R04	R05	R06	R07	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市再生整備計画事業	A10-001	都市再生	一般	高千穂町	直接	高千穂町	―	―	都市再生整備計画（天岩戸地区（2期））	道路整備等　1,150ha	高千穂町	■	■	■	■	■	291		―
											小計						291		
											合計						291		

案件番号：　0000777874

事　後　評　価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
高千穂町公共事業再評価委員会で実施	R7年度
	公表の方法 高千穂町ホームページに掲載

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・歩道橋空間創出事業や門前通り改修事業、ビューポイント整備事業、神話スポット整備事業等の観光資源の活用、整備により、観光地としての魅力が向上した。 ・まちなかウォーカブル事業である門前通り改修や東本宮トイレの整備等により、門前通り周辺において、一体的な魅力の強化と歩行者空間の機能向上が図られた。 ・チャレンジショップ開店支援により、お土産や飲食等の消費が促され、門前通り全体の商業拠点としての雰囲気づくりが進んだ。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	・まちづくりワークショップやまちづくり協議会により、地域住民のまちづくりに対する意識醸成につながった。

○特記事項（今後の方針等）

・増加する観光客の受け入れ体制を整え、さらなる観光振興を図る。また、観光サービスの高質化、魅力向上によるリピーター確保を目指す。
・観光地へのアクセス性、周遊性を向上するため、道路環境の整備を行う。また、新規・既存店舗の支援を行い、魅力ある物販・飲食店舗の出店を促進する。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	高千穂町入込観光客数		
	最　終 目標値	1030千人/年	観光客の増加を図るため、各種事業による観光資源の活用に加え、基盤整備により観光地としての魅力が向上したことで、目標を大きく上回る結果となった。
	最　終 実績値	1772千人/年	
2	宿泊観光客数		
	最　終 目標値	142千人/年	観光スポットにおける案内板等の整備をはじめとした観光地としての魅力向上に資する事業実施による観光客の増加に加え、まちなかウォーカブル事業による一体的な観光振興が図られたことで、宿泊を伴う観光客の誘致が図られ、目標を大きく上回る結果となった。
	最　終 実績値	339千人/年	
3	観光客消費額		
	最　終 目標値	54億円/年	観光地としての基盤・環境整備に加え、チャレンジショップ開店支援により、お土産や飲食等の消費を促す取組を進めたことで、目標を大きく上回ることができた。
	最　終 実績値	117億円/年	
4	門前通り歩行者		
	最　終 目標値	145千人/年	天岩戸地区の周遊に資する事業により、門前通り周辺において、一体的な魅力・歩行者空間の機能向上を図ったことで目標を大きく上回る結果となった。
	最　終 実績値	301千人/年	

案件番号：0000777874